

野生花はなぜ大切なの？

自然界には、アメリカカタクリのヒメハナバチのように、特定の花のみを食べるよう適応した狭食性種の野生生物種が数多く存在します。野生の花は、他の植物が芽吹く前の早春、生物にとって素晴らしい食料源になります。スプリング・

エフェメラル (エフェメラル(ephemeral) = はかなく短い命) は、木の葉に遮られず、自然光が豊富な時期に早く開花することで優位性を保っています。春から夏、秋にかけて、野生花はろ過装置の役割を果たし、浸食を減らし、流出水を回収することで、人間の水源を守ってくれます。



脅威

在来植物にとっての最大の脅威は、シカの過密化と侵略的外来種です。天敵(自然の捕食者)がいないため、オジロジカの個体数が増えすぎてバランスが崩れ、自生植物を食べ尽くす食害が発生しています。また、土壌の化学成分を変化させ、

自生植物を駆逐する侵略的外来種も野生花にとって脅威です。未来の世代も野生生物のために野生花を保護するには、積極的に自生種を保護する必要があります。



野生花クイックガイド



サンギナリア
(ブラッドルート)



テンナンショウ



ヒメジョオン



バイカカラマツソウ



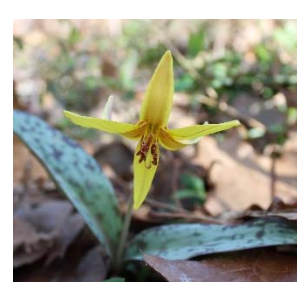
ツノコマクサ



スプリングビューティー



アカバナエンレイソウ



アメリカカタクリ

RSPP の野生花

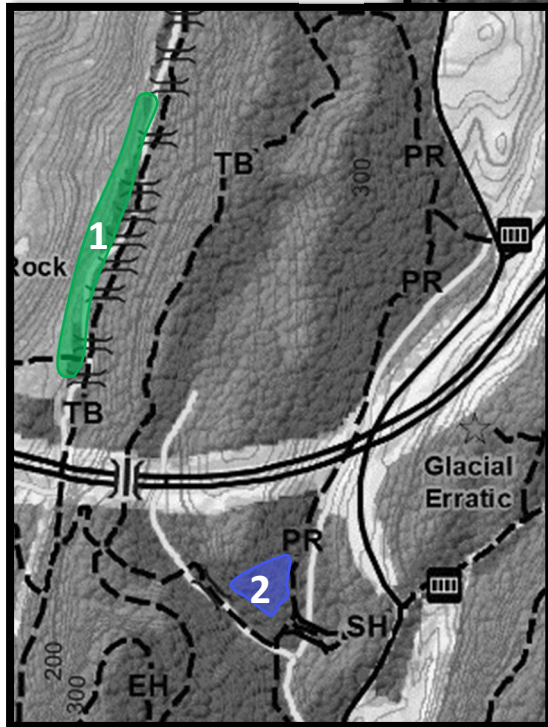
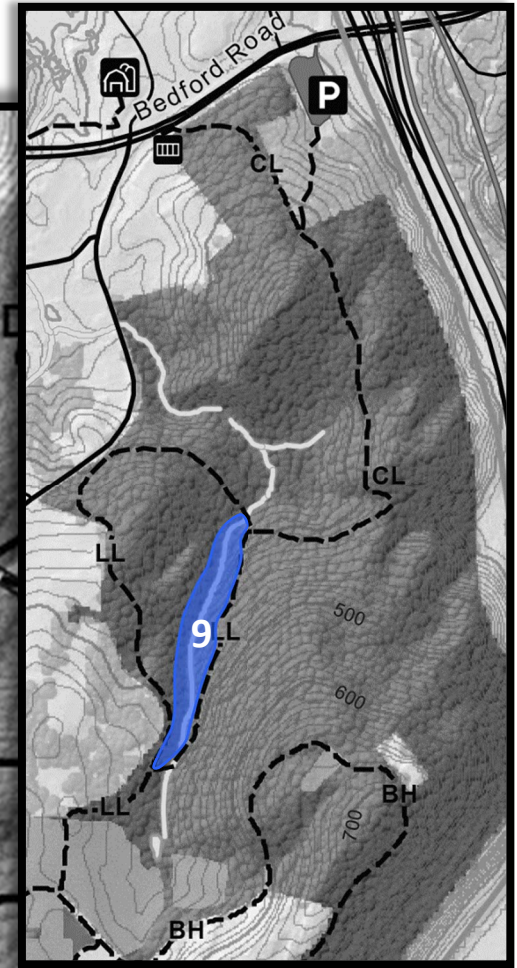
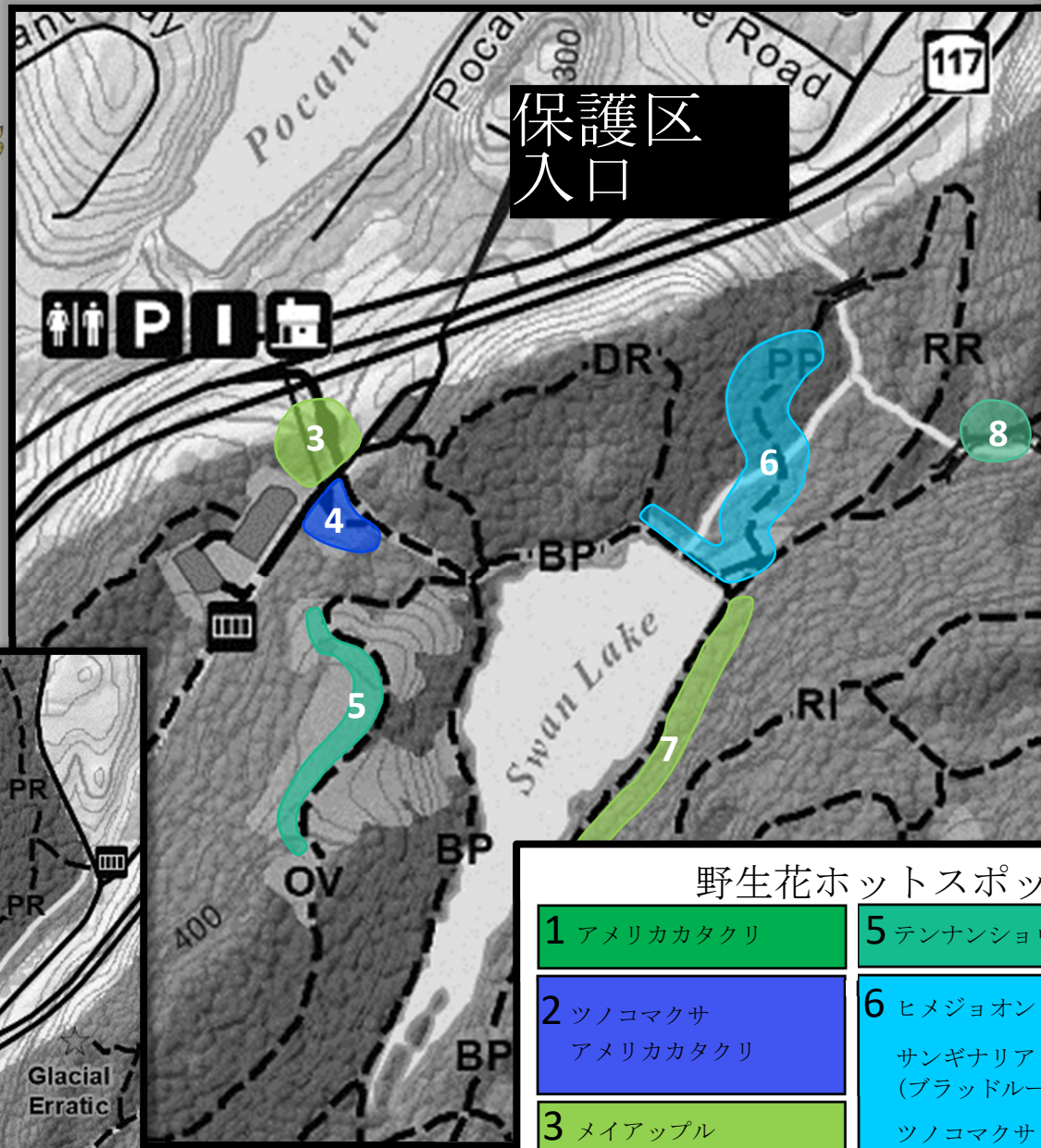
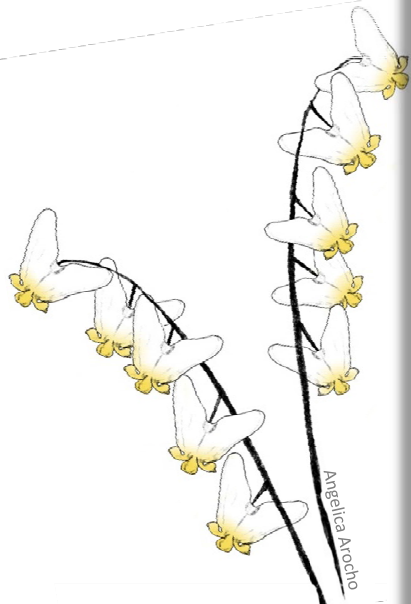


この地図は、保護区内の野生花が自生するエリアを表示するために作成されました。それぞれのエリアで、私たちが愛する花たちを探してみてください。

当園のプロジェクトにご協力いただける方は、ロックフェラープロジェクトの下にある iNaturalist に投稿するか、
Rebecca.Policello@parks.ny.gov
までメールでお問い合わせください。

<https://www.inaturalist.org/projects/rockefeller-state-park-preserve>

野生花はどこに咲いている？



野生花ホットスポットに自生する種

1 アメリカカタクリ	5 テンナンショウ	7 アメリカカタクリ 野生ゼラニウム ブラックコホシュ
2 ツノコマクサ アメリカカタクリ	6 ヒメジョオン サンギナリア (ブラッドルート) ツノコマクサ テンナンショウ アメリカカタクリ 野生ゼラニウム	8 ネバリノギク (ニューイングランドアスター) スプリングビューティ
3 メイアップル ツノコマクサ スプリングビューティ	4 テンナンショウ	9 ワスレグサ バイカカラマツソウ エンレイソウ

パンフレット制作：
Angelica Arocho